

きらめき

佐久市立平根小学校
令和5年3月10日(金)

No.42

出前授業 Week?

社会の学習では、熊本県山都町の通潤橋、飯山市の内山紙、安曇野市の「捨ヶ堰（じっかせぎ）」について調べてきました。3月6日の週には、保健の学習で外部講師として「子育てサロンにじいろじかん 代表の竹内真紀子さん」にお越しいただき、性教育を行いました。自分たちのからだってどうなっているのか、これから大人になるためにどのような変化が起きるのか、赤ちゃんってどうやって生まれるのか、などをスライドや実物の人形や模型、動画などを使って教えていただきました。また、担任が男性の二次成長について、自身の体験談を話してどのように体が変化していくのかを伝えました。竹内さんには、女性の体の変化を、自身の体験談を通して話していただきました。子どもたちのふり返りには、「自分の体のことが知れてよかった。」「これから自分の体が変化してくるのを知れてよかった。」「これから生かしていきたい。」「少し恥ずかしかった。」「赤ちゃんってすごいと思った。」などの感想がありました。自分たちの体について知れた有意義な時間となりました。

来週の13日(月)には、社会の出前授業を行います。1学期に学習した平根発電所を建てた旧平根村の村長の森泉さんの親族の方(森泉一成様)から、平根発電所を建設した当時の話や、平根用水の話、地域の方々の思いなどをお聞きします。今年度学習をしてきた社会の学習の総まとめとなります。自分たちの地域のことについて詳しくなり、次年度150周年を迎えるに当たって、平根博士になってほしいと思っています。

